

既存工業団地におけるエネルギー活用調査・検討業務委託 質問・回答

質問	回答
仕様書4 (1) ア セミナーのプログラム作成	
有識者の選定は何名程度を想定しているか。	有識者の人数については、セミナーを効果のあるものにするために必要な人数を受託者にて設定してください。なお、セミナーの時間は2～3時間程度を想定しているため、当該時間を踏まえて必要な人数を設定してください。
セミナー参加者は何名程度を想定しているか。	県内の工業団地においては約40の団地に工業会等の組織があり、少なくとも各団地につき1名が参加する想定をしています。
謝金の支払い金額について、取り決め等があるのであれば具体的な金額も含め教えていただきたい。	謝金は民間人等であれば時間あたり20,000円(交通費、税込)、大学の教授であれば時間あたり12,000円(交通費、税込)を想定しています。なお、想定金額以上の場合は受託者との協議により対応します。
セミナーの会場費は受託者が負担という認識でよいか。	その通りです。
仕様書4 (1) イ 参加者の募集	
参加者リストの一次情報は委託者から提供されるという認識でよいか。	工業会等の連絡先の情報は委託者から提供します。
募集対象者の選定及び連絡先等の情報については、委託者から情報等を提供頂けるという理解でよいか。	
仕様書4 (1) ウ 参加者へのアンケート調査と検討内容の整理	
アンケートの実施方法について規定があれば教えていただきたい。(書面での配布、電子媒体、Web方式等)	特に規定はありません。
仕様書4 (2) ア 対象とする工業団地の選定	
意見交換会の実施だが、選定した工業団地との調整にあたり、連絡先のリスト等をご提供いただけるのか。	意見交換会はセミナー参加者が所属する工業団地を想定しており、セミナー参加者へのアンケートにより取得する情報に基づき、調整することを想定しています。
意見交換会を実施する工業団地の選定は、隣接する団地を選定した場合(例:「狭山工業団地と武蔵工業団地」など)、2団地とカウントとすることでよいか。	その通りです。

質問	回答
仕様書4 (2) イ 工業会等への事前説明	
事前説明は、工業団地毎に1回程度(合計5回)実施することを想定すればよいか。	工業団地との調整状況により異なる場合もありますが、基本的にはそのように想定しています。
仕様書4 (3) ア 工業団地のエネルギー利用実態の調査	
(3) 工業団地におけるエネルギー利用実態の調査だが、(2) 意見交換会の実施において、利用実態調査を断られた工業団地は、調査対象外という認識でよいか。	意見交換会を行った工業団地は当該調査の対象となることを前提に、工業会等との調整を行います。したがって、意見交換会を実施した工業団地は調査対象となると認識してください。
1 団地につき20事業所程度とあるが、以下のいずれにあてはまるのか教えていただきたい。 ①1 団地に20を上回る事業者へ書面配布し、有効回答を1 団地20以上得る。 ②1 団地に20程度の事業者へ書面を配布し、そのうち得られた有効回答数を分析対象とする。 ③1 団地に20程度の書面を配布し、未回答事業者への催促等により配布したすべてを回収する。	(4) の検討に必要な事業所を選定し、調査を行いますので、原則としては選定した事業所すべてから回答を得るようにしてください。
エネルギー利用実態の書面調査は、回答内容に秘匿情報が含まれる可能性があるため、調査の依頼は、実施内容詳細および結果の非公開を前提として委託者から申し入れを行うという認識でよいか。(事業所の選定、結果の整理は、受託者が行う認識である)	委託者から調査依頼文を発出する予定です。
仕様書4 (3) イ 現地調査	
企画提案書作成の段階で、5 (9) に記載されている資料について、閲覧及びコピー(企画提案書作成に参考となる部分のみ) させていただくことは可能か。	県庁内での閲覧(コピーや写真撮影等の行為は禁止) については認めます。 資料閲覧を希望する場合は、公募プロポーザル実施要領「11 担当窓口」にあらかじめ連絡の上、訪問日時を調整してください。 また、閲覧を希望する資料であっても、情報セキュリティ保護等の観点から提示できない場合がありますので御留意ください。

質問	回答
仕様書4 (4) イ 検討結果のフィードバック	
検討結果はあくまでも工業団地であり、書面調査対象の事業者毎にはフィードバックしないという認識でよいか。	検討対象は工業団地となりますが、調査協力をした事業者にとって参考となるよう、フィードバックする情報には単なる工業団地の検討結果だけでなく、調査に協力した事業者が問題を意識し、自発的な取組を推進するきっかけとなる情報を盛り込んでください。
フィードバックは、事業者毎、工業団地毎のどちらを想定しているか。	フィードバックの内容は受託者の提案のもとで、協議の上で決定します。
フィードバックの内容は、検討結果と、自発的な取組みを推進するきっかけとなる情報を盛り込んだ、簡易なレポートでよいか。	原則として実施するものと考えてください。
「検討結果を工業団地に説明を行う場合、」とあるが、実施しない場合もありうるのか。	